

事例ノート CASE 3

三重県伊勢市
有限会社ディープラザ伊勢 様

マンパワーに魅力を感じ、流通業から脱サラ お客様に相見積もりを勧め、提案力で勝負

流通業に勤めていた時、研修セミナーで出会った建築関係の人から「建築業界はマンパワーの世界。1人の人間の影響力が大きい」と言われたのがきっかけで、この業界に魅力を感じました。その後脱サラして、ホームセンターの外構・増改築部門のチェーン店で働きながらエクステリアを修行。「お客様が100人できたら独立しよう」と決めて数年後、平成8年の秋に当社を興しました。

オープン時には、新聞折り込みチラシと、ホームセンター時代のお客様100人にDMを送付して告知。当初はエンドユーザーのお客様のみで、なかなか軌道に乗っていませんでしたが、3年目ぐらいから次第に工務店などから紹介をいただくようになり、現在はエンドユーザー40%工務店60%ぐらいの比率です。

広報活動は、年2回のキャンペーンに合わせて新聞折り込みチラシをつくり配布しています。

営業活動はゼロ。エンドユーザーのお客様は、以前手がけたお客様からの紹介がほとんどです。伊勢という土地は「ロコミ」のつながりが非常に強いんです。なので、いい仕事をすれば次につながるかわり、悪評もロコミで広がるので大変です。

心がけているのは「すべての行動はお客様のために」ということ。

でしゃばらず、お客様にできるだけたくさんしゃべっていただき、そのなかから趣味や好み、ライフスタイルなどを把握します。最初の打ち合わせから2時間ぐらいは話し込みますね。

そして、お客様のご希望を十分に反映させたプランをつくり、「よそ様でも見積もってもらって、そのなかから一番いい業者を選んでください」とお客様に言います。つねに提案の中身で勝負と思っていますから、よそと比較されることも恐れませんが、

スタッフは社長、専務、リフォームの営業、現場監督の4名。エクステリアとは別にリフォームの仕事もしています。実績はエクステリアで月5~6件です。

営業ゼロ、アフターフォローも特別なことはやっておらず、店もきれいじゃない(笑)。それでも気に入ったと言ってくださるお客様と誠心誠意おつき合っています。



代表取締役
中村裕紀様

日本画家・中村左洲の家系で育ち、それがエクステリアの色彩感覚やデザインセンスに発揮されています。



左から中村様、奥様・中村幸美様、宇仁田晃宏様

動線などを女性の視点で

「最初の3年は大変でしたが、徐々にお客様が増えてきましたね。私は女性ならではの視点で、動線や使いやすさなどにも気をつけてご提案していきたいと思っています」(中村幸美様)

プレゼンボードでしっかり提案

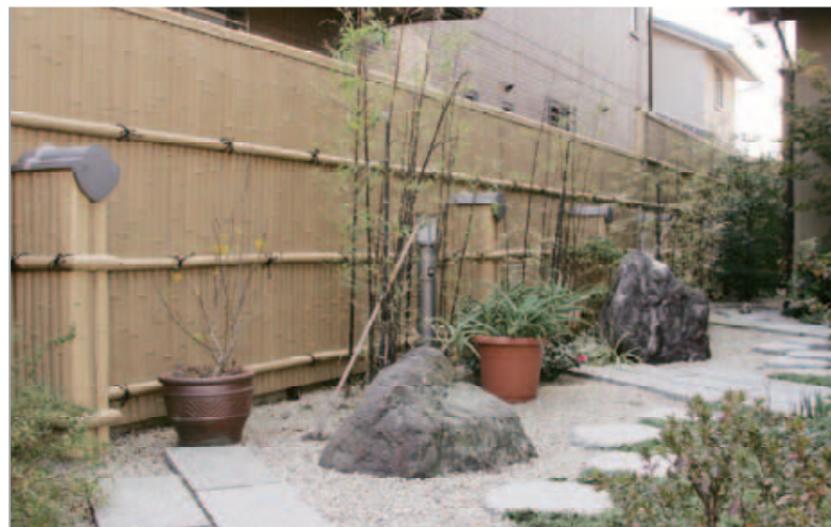
「リフォーム部門を担当。未来の暮らしに夢が広がる住まいづくりの提案を、イメージしやすいように3Dを活用したプレゼンボードでお客様に提案しています」(宇仁田晃宏様)



【門まわり】
門扉は重厚感のあるモンブレム、スライディングゲートはニューサイドレを採用。直線的なシンプルデザインが新和風のエクステリアに調和。ゲート越しに見える庭の景色が美しい。



【扇形に貼ったタイル】
ファサードの床もひと味違います。扇形のパターンが和風でおしゃれ。



【中庭全景】
幾何学的な石の配置が斬新な和の庭。手入れをラクにとのご要望で、砂利部分は防草シートを敷いてあります。



【濡れ縁から見た中庭】
斜めにレイアウトされた敷石が印象的。竹垣が目隠しの役割も果たし、落ち着いたつるがる庭に。



【御簾垣で目隠し】
玄関脇は、竹の御簾垣を前後に立てて奥をさりげなく目隠し。



【4枚引き戸の玄関】
格調高い玄関には、ダイナミックな4枚引き戸・錦峰を採用。白木調の和モダンな雰囲気も印象的。

シンプル&洗練の新和風エクステリア

M様邸

築3年の住まいのエクステリアをリフォーム。内装も全部やりなおしたというこだわりのお施主様。「ありきたりの和風でない、シンプルで新しい癒しの庭を」というご要望にそって、竹垣を多用して柔らかい雰囲気をつくり、中庭は敷石を幾何学的に並べるなど斬新なデザインの枯山水風に。門扉はモンブレム、スライディングゲートはニューサイドレを採用して、洗練されたイメージの外観に。



【エクステリア全景】
塀はブロックにモルタル塗りで仕上げ、ベージュ系の建物と同じ色でコーディネート。内側に見える竹垣が柔らかい雰囲気を醸し出し、門とスライディングゲートのブラックが全体を引き締めています。



【門~玄関アプローチ】
門まわりから玄関まで続く丹波石乱貼りの床と、植栽や竹垣のバランスが絶妙です。右の写真は玄関から門を見たところ。



お客様の声 癒しの家と庭ができました

「50年以上働きづめだったので、これからは夫婦でゆったりと過ごしたいと、素材やデザインにもこだわり、思い通りの家建てました。テーマは“癒し”。庭も外まわりも、希望していたシンプルで新しい雰囲気に生まれ変わって大満足。毎日癒されています」(写真左・M様談)

